

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|---|--|---|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 40 | 業者による食事の提供のため一緒に作ることはしていない。 | おやつを一緒に作り、食材を洗う、切る、煮る、盛り付ける等を通して調理する、喜びを感じる。 | 最初3か月は月、1回のおやつ作りをし、定期的に週、1回行えるようにする。食材の買い出し等、利用者に役割を持っていただく。 | 12ヶ月 |
| 2 | 4 | 運営推進会議は2か月に1度、開催しているが利用者の参加がない。 | 運営推進会議に利用者に参加していただき、意見、要望を聞く。 | 運営推進会議の趣旨を説明し参加していただく。 | 6ヶ月 |
| 3 | 35 | 防災訓練は法人内施設合同で消防署の協力のもと昼間想定で1回、実施しているが夜間を想定した訓練は行っていない。 | 夜間想定(出来ることなら、夕暮れ後に行う)の訓練を行う。 | 1、全体ミーティングで計画を立てる。 2、C勤、夜勤、管理者で夕食後シュミレーションを重ねる。 3、6月後半に訓練を行う。 | 6ヶ月 |
| 4 | 6 | 身体拘束をしない方針であるが、転倒防止のため就寝時のみ、やむを得ずベツ柵で対応している利用者が1名いるが、家族とは口頭の話合いのみで実施している。 | 緊急やむ得ず身体拘束を行う場合は、切迫性、非代替性、一時性を検討し家族への説明と書面による同意を得て、状況を記録する等の手順を踏む。 | 家族との話し合いを持ち、身体拘束について説明し、書面による同意を得て、状況を記録する等の手順を踏む。 | 2ヶ月 |
| 5 | | | | | ヶ月 |

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。